

金沢動物園で ヘラジカの骨を発掘します！

1月15日(土) 14時から開始予定

現在、国内で飼育されているアメリカヘラジカ(別名:ムース)は金沢動物園のオス1頭のみです。

金沢動物園では昭和58年から飼育を始めています。その時来園したメスの個体No.2は、繁殖に成功するなど動物園に貢献してきましたが、平成10年3月に老衰で死亡しました。

動物園で死亡した動物は死因をつきとめたり、今後の飼育や治療のデータを得るため解剖します。その後、貴重な動物などは博物館や大学に寄贈され研究対象になったり、はく製や骨格標本にして展示されることもあります。

個体No.2が死亡した時は、骨格標本作製を考えて園内ヘラジカ舎の裏に埋めました。そしてこの度、その骨を発掘することになりました。

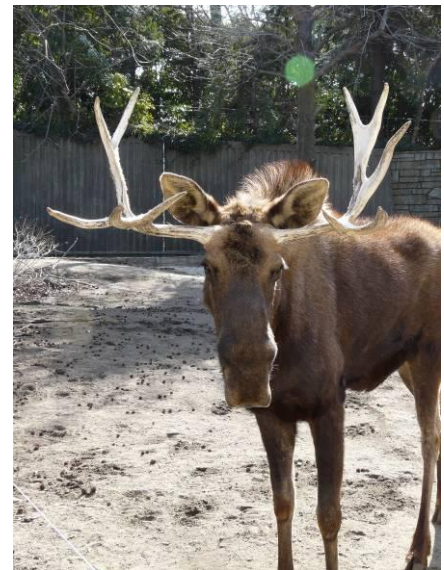
発掘には野尻湖ナウマンゾウ博物館学芸員近藤洋一氏と野尻湖発掘の友の会のメンバーにご協力をいただき行う予定です。

日時: 1月15日(土) 14時~17時

16日(日) 9時~15時を予定

場所: 金沢動物園ヘラジカ舎裏

※発掘場所は一般来園者からは見えない所です。発掘した骨は園路でクリーニング等を行う予定です。また、事前調査で確認はしましたが、埋葬から年月がたっているため、一部しか骨が残っていない可能性もあります。



現在、飼育中のアメリカヘラジカ(愛称:ウィロー)。日本にはこの1頭しかいない。野尻湖では約4万年前の化石が発掘され、大昔には日本にもヘラジカの仲間がいた事が分かっている。



横浜市立 金沢動物園

指定管理者:(財)横浜市緑の協会

☆住所:横浜市金沢区釜利谷東5-15-1

☆TEL:783-9101

☆開園時間:9:30~16:30(入園は16:00まで) ☆URL:<http://www.kanazawa-zoo.org/>

☆休園日:毎週月曜日(祝日の場合、翌日)、年末年始(12/29~1/1)。5月、10月は無休。

☆入園料:一般500円、高校生300円、小中学生200円(毎週土曜日は高校生以下、入園無料)



財団法人 横浜市緑の協会
Yokohama Greenery Foundation

○ 交通のご案内

《電車・バスご利用の場合》

京浜急行「金沢文庫駅」西口から京急バス「野村住宅センター行き」約12分「夏山坂上」下車徒歩6分。
土日祝日は京急バス「<急行>金沢動物園行き」あり。約10分「(終点)金沢動物園」下車すぐ。

《お車ご利用の場合》

横浜横須賀道路 釜利谷ジャンクションから金沢支線に進み、専用ゲートから直接高速側駐車場に入れます。
また、一般道からは笹下釜利谷道路より正面口駐車場に入れます。(駐車料金:普通車600円)

■取材される場合、画像データが必要な場合は、金沢動物園管理事務所(TEL:783-9101)にご連絡ください。

お問い合わせ先

金沢動物園 園長 内田孝司 TEL.045-783-9400